

編集・発行 用瀬町総合支所 地域振興課 鳥取市用瀬町用瀬832
〒689-1201 ☎ 0858-87-2111 ☎ 0858-87-2270
電子メール mc-chiiki@city.tottori.tottori.jp

と
市報

支所などへの直通電話

地域振興課 ☎87-2111	産業建設課 ☎87-3786
市民生活課 ☎87-3782	教育委員会分室 ☎87-3787
用瀬人権文化センター ☎87-2447	中央公民館 ☎87-2288
福祉保健課 ☎87-3781	社保育園 ☎87-2325
用瀬保育園 ☎87-2657	大村保育園 ☎87-2943
用瀬小学校 ☎87-2214	用瀬中学校 ☎87-2014
学校給食共同調理場 ☎87-2830	

「総合支所・市民の声」

市民相談日を実施しています。



鳥取市では、6月から各総合支所において市民相談日を設け、支所長が直接市民の皆さんの意見・要望を聞く「総合支所・市民の声」を実施しています。

用瀬町総合支所では、毎週水曜日の午後1時～午後2時に行っています。事前の予約は不要で、当日会場の用瀬町総合支所で受け付けしますので、お気軽にお越しください。

市政についてのご意見や地域の取り組みの紹介など、どんな内容でも結構です。頂いた意見や要望は市長にも届けられ、内容に応じて本庁担当課と協議のうえ回答します。

なお、市長アワーは従来どおり毎月1回開催されます。

問い合わせ先 地域振興課 ☎ 87 - 2111

「続 用瀬町誌」引渡しを開始します



昭和48年に発行された「用瀬町誌」の続編として、鳥取市との合併までの30年間にわたる用瀬町の歴史をまとめた「続 用瀬町誌」が完成し、予約を頂いた人への引渡しを行っています。

ご予約をされた人は、用瀬町総合支所 地域振興課でお受け取りください。

なお、受け取りの際には代金5,000円をご持参いただきますようお願いいたします。

まちかどアルバム

思い思いのペースで健康づくり

5月21日(日) 第19回「もちがせ流しびなマラニック大会」が開催されました。青空の下、町内外から1,201人のみなさんがマラソンやウォーキングに心地良い汗を流しました。



今年の大会では、昨年から導入したRCチップによる記録計測システムを利用し、10キロ、5キロコースの参加者に記録証が配られました。参加者のみなさんは、日ごろの練習の成果を確かめていました。



それぞれのコースを駆け抜けた後は、参加者全員に配られたお茶や、自慢のおもてなしなどを広げる姿があちこちで見られました。閉会式の後にはゼッケン番号による抽選会が行われ、豪華な賞品の行き先に、どよめきと拍手が絶えませんでした。

それぞれのコースを駆け抜けた後は、参加者全員に配られたお茶や、自慢のおもてなしなどを広げる姿があちこちで見られました。

閉会式の後にはゼッケン番号による抽選会が行われ、豪華な賞品の行き先に、どよめきと拍手が絶えませんでした。

特設

人権相談所を開設

法務局職員と人権擁護委員が人権相談に応じる「特設人権相談所」が開設されます。

相続や売買に伴う登記の問題、金銭の貸借上の契約問題、家庭内の問題、差別問題などあらゆることの相談に応じます。

相談は無料、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

とき 6月28日(水)
13:30~15:30

ところ 用瀬地区保健センター

問い合わせ先

鳥取地方法務局人権擁護課

☎ (0857)22 - 2289

開催決定!!

2006

ふれあいフェスティバル

用瀬の夏の1大イベント、ふれあいフェスティバル。恒例の打ち上げ花火やものまねショー、抽選会もお楽しみに。

暑い夏のしめくりに、用瀬町運動公園に集合!

とき 8月26日(土)
午後5時開会

ところ 用瀬町運動公園
いこいの広場周辺

竹原ひろみ
ものまね ON ステージ



流しびなレディ募集

「流しびなの里もちがせ」の顔として広く県内外へPRしていただく流しびなレディを募集中です。新たな流しびなレディはふれあいフェスティバルで発表します。

募集人数 2名
賞金 50,000円
任期 2年間
応募資格 18歳以上で用瀬町内に在住
または勤務されている人
応募期限 7月20日(木)

問い合わせ先

地域振興課 ☎ 87 - 2111
用瀬町商工会 ☎ 87 - 2556



ふれあいフェスティバルの運営は皆さんの寄付やバザーチケットの売上げなどによって支えられています。皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。
ふれあいフェスティバル実行委員会

ケーブルテレビ事業のお知らせ

すでにケーブルテレビへの加入申込みをいただいたご家庭では、引込工事、宅内工事が順次実施されていますが、加入申込の受付は随時行っております。

加入金・引込工事費の優遇期間は平成18年11月30日受付分までとなっております。加入を希望される人や詳しい内容を聞きたい人はお早めに地域振興課までお問い合わせください。

詳しくは各家庭にお配りしております「ケーブルテレビ利用ガイド」をご覧ください。

～引込工事の優遇期間は平成18年11月30日までです～

区 分	平成18年4月1日から平成18年11月30日までに申込みの場合	通常の場合
加入金	31,500円	63,000円
工事費	引込工事	市負担 35,000円程度
	宅内工事	30,000円程度
合計	61,500円程度	128,000円程度

ケーブルテレビ工事の不審な業者にご注意ください

ケーブルテレビの引込工事・宅内工事が本格化していますが、これに便乗した悪質業者の出没が心配されます。ケーブルテレビ工事を名乗った不審な業者が現れましたら、その場で契約を交わしたり、現金を支払ったりしないで、家族やケーブルテレビ事業推進員、地域振興課にご相談ください。

なお、ご家庭にうかがいます正式な工事業者の特徴は以下のとおりです。

【住宅等への引込工事業者】

正式な工事業者は、三洋電機・ネオメイト・カドヤ電設共同企業体の身分証明書を保持しています。

正式な工事業者は、加入希望者に契約や代金の支払いを直接要求することはありません。

【住宅等の宅内工事業者】

正式な工事業者は、加入者希望者に宅内工事代金の支払い若しくは振込みを直接要求することはありません。代金は契約締結後にまとめて口座引落としとなります。

加入希望者が工事業者に個別にアンテナ撤去等を依頼された場合は、工事業者に代金支払いが発生します。

問い合わせ先 地域振興課 ☎ 87 - 2111 市役所第2庁舎情報化推進室 ☎ (0857)20 - 3188

智頭警察署からのお知らせ

～災害被害に遭わないために～

近年、豪雨などに伴う土砂災害が日本全国で発生しています。梅雨時期を迎え、被害に遭わないよう万全の備えが必要です。

日頃から以下の点について関心を持ち、被害に遭わないよう心掛けましょう。

天気予報を確実に視聴

テレビ、ラジオ、新聞、インターネット等からの情報を把握する。

避難場所・経路の確認

居住地周辺の避難場所・避難時の経路を確実に把握しておく。

避難時の携行品の準備

携帯ラジオ、携帯電話、懐中電灯、非常食、着替えなどを事前に準備しておく。

防災無線の聴取

災害発生の恐れがあるときは、市から避難勧告、避難指示等が発表されますので、これに従って速やかな行動をとりましょう。

警察署では、現場に警察官を派遣し、救急隊員、市職員、消防団員などと連携して避難誘導などの措置を行いますので、その指示に従ってください。

～みんなでつくろう安全・安心なまち～

大型資源ごみの収集について

月1回の大型資源ごみ無料収集は、平成18年度限り（平成19年3月まで）となり、平成19年4月からは、個別有料収集となる予定です。

1. 出し方の注意

可燃物または、可燃物が付いているものは収集しませんので、必ず可燃部分を外して出してください。

2. 対象

大型の不燃ごみ

3. 代表例

ステレオ 自転車 三輪車 扇風機 ガスレンジ
ファンヒーター（灯油は抜いてください）
ワープロ ソファなど

詳しくは「保存版 ごみの分別と出し方」をご覧ください。

問い合わせ先 市民生活課 ☎ 87 - 8783

くらしのカレンダー

6月 (June)

19日 (月)	定期健康相談 9:30 ~ 11:30 用瀬地区保健センター 対象 血圧の気になる人、尿検査で経過を見るように言われた人、食事指導を希望する人、各種健診結果について説明を希望する人	22日 (木)	鳥取南部地域健康づくり地区推進員研修会 13:00 ~ 15:00 河原町老人福祉センター
	流しびなあるこう会 13:30 ~ 15:00 用瀬地区保健センター	27日 (火)	ポリオ予防接種 受付 13:00 ~ 14:00 河原町老人福祉センター 詳細は対象者に個別通知します

7月 (July)

3日 (月)	流しびなあるこう会 受付 13:30 ~ 15:00 用瀬地区保健センター	5日 (水)	3歳児健診 受付 12:30 ~ 用瀬地区保健センター 対象 河原、用瀬、佐治地域にお住まいの平成15年4月~6月生まれのお子さま
4日 (火)	高齢者水中運動体験講座 1回目 13:30 ~ 14:30 智頭温水プール	7日 (金)	精神障害者デイケア 10:00 ~ 14:00 用瀬地区保健センター 内容は保健師にお問い合わせください

短歌

遅咲きの山の桜ははらはらと風に舞うなり
前に後ろに 田淵 静子
奥つ城に今年も咲きたる老い桜舅姑見給え
この花盛り 西村 節子
ひそやかに経唱えつつ尼の撞く時鐘に揺る
る桜いくひら 田淵 薫子
若芽萌ゆる峡のおちこち山桜黄色のやまぶ
き麓を彩る 田村 かよ
寺庭の手水鉢に浮く花びらが片側に寄る風
の生まれて 大川 直子
咲き盛る広場の桜に椅子並べ米寿の友と乾
杯上ぐる 西村 賢一
菩提寺の桜の万のはなびらが鐘の余韻に震
えて枝垂る 西尾百合子
境内にしだれ桜の彩冴えてながき梵鐘の余
韻に揺るる 高井 千枝
薄紅のしだれ桜を訪う人に「ようこそよ
うこそ」源左の碑 寺崎 淑子
尼の撞く正午の鐘に吹く風にふるへて空よ
り枝垂るる花は 西尾 憲治

俳句・川柳



窯出しを祝ふ茶会や風薫る 岸田 弘子
新緑や腰を浮かせてペダル漕ぐ 上紙 悦子
母の日や若くて逝きし母を恋ふ 西村 尚子
一八を挿して明るき台所 田淵かね子
ふんわりと名残る一日の山芍薬 原田 菊枝
図書券を胸のポケットに聖五月 森田 早府
長老の席は上座に花むしる 谷口 富治
母の日や娘と向かひ合ふ散らし寿司 田中 鈴江
運転の講習の庭牡丹咲く 岸本 宣明
こどもの日老いて夫婦の日向ぼし 徳永 東泉
子どもの日母に打たれし鯨尺 山本 小品
マドンナは小百合一人と夫は言う 前田 夏江
子どもの日親父と二人魚釣り 明石ちよ子
今日の日がうまくだためて安堵する 有本あゆ子
半数の友がああ世へ引つ越した 両川 無限
マドンナの胸ならだかれ眠りたい 安部はつ江
かたつむりゆつくり行けばいいんだよ 有田 道子
マドンナと話せば肩が痛み出す 下田茂登子
大雪も異変か地球病んでいる 山本 鐘脩
妻へ子へ心の疼きなど見せん 両川 洋々